

2020年度
日本女子大学への交流学生
募集要項

同志社女子大学 教務課

日本女子大学

★ホームページ <http://www.jwu.ac.jp/>

◇1901年成瀬仁蔵により創立される。全学生数約6,300名。

◇4学部17学科・専攻

家政学部 : 児童学科、食物学科食物学専攻、食物学科管理栄養士専攻(*)、
住居学科居住環境デザイン専攻、住居学科建築デザイン専攻、
被服学科、家政経済学科

文学部 : 日本文学科、英文学科、史学科

理学部 : 数物科学科、物質生物科学科

人間社会学部 : 現代社会学科、社会福祉学科、教育学科、心理学科、文化学科

(*)家政学部食物学科管理栄養士専攻への派遣は原則として行っていません。

◇通年制

◇家政学部・文学部・理学部：^{めじろ}目白キャンパス

人間社会学部：^{にしいくた}西生田キャンパス

(両キャンパスの移動時間は、約70分。)

目白キャンパス : 東京都文京区目白台2-8-1

西生田キャンパス : 神奈川県川崎市多摩区西生田1-1-1



同志社女子大学と日本女子大学は、交流学生に関する協定を締結し、2003年度より、相互に学生の派遣および受入を行っています。これは、本学の学生が日本女子大学のキャンパスで科目を履修するとともに、日本女子大学の学生が本学で科目を履修するという相互国内留学制度です。1年間、異なった環境のもとで本学にない科目を学習することにより、勉学面ばかりでなく生活面でも視野を広げる絶好の機会です。この制度の概要および出願手続を以下のとおりご案内します。

1. 募集人数 2名程度 (派遣期間 1年間)
2. 応募資格 1、2年次生 (応募した次年度の2、3年次に派遣)
3. 選考方法 学内成績および面接

学内成績を45点満点(出願時の前学期末までの累積GPAの10倍)、面接を55点満点として、計100点満点に点数化して選考し、本学から日本女子大学へ推薦する候補者を決めます。最終決定は書類選考により日本女子大学が行います。

※ 面接日 2019年11月 6日(水) 17:00以降 京田辺キャンパスにて
(一人15分程度)

4. 出願方法

出願受付期間 2019年10月 1日(火) ~ 9日(水)

所定の「日本女子大学交流学生派遣願」を教務課に提出してください。
用紙は教務課で配布しています。

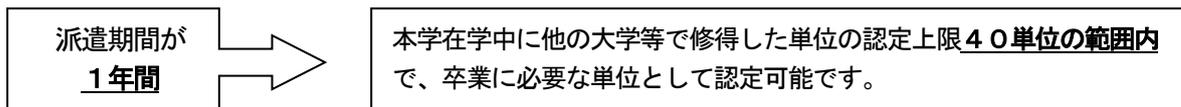
保証人(親権者)の承認印も必要ですので、希望者は早めに入手してください。

5. 単位認定

- ・日本女子大学で、本学の科目と同等であると本学が認める科目を履修した場合は、それぞれ対応する本学の科目を履修したものとみなして、修得した単位を本学で認定します。
- ・日本女子大学の科目を“本学の科目と同等であると本学が認める”ためには、日本女子大学の科目とそれに対応する本学科目とが、科目内容に類似性があり、単位数は同等であることが必要となります。
- ・共通学芸科目は、科目別認定ではなく分野認定とするため、同等の内容でなくても認定可能です。
- ・本学の成績通知書と成績証明書では、評価は「認定」、成績は「N」と記載されます。

① 認定単位数の上限について

日本女子大学で修得した単位の認定は、



なお、本学在学中の下記 a~f の項目の認定単位数は、上記の上限 40 単位の中に含まれます。

従って、a~f の項目の認定をすでに受けている場合や、今後受けたいと考えている場合は注意が必要です。

a. 同志社大学との単位互換制度に基づく認定	b. 金城学院大学との単位互換制度に基づく認定
c. 奈良県立医科大学との単位互換制度に基づく認定	d. 大学コンソーシアム京都単位互換制度に基づく認定
e. 放送大学との単位互換制度に基づく認定	f. 文部科学大臣が定める学修等による単位認定 (2019年度「履修要項」P25-28参照)

* **本学 1 年次に入学され、入学時に他大学等で修得した単位の認定を受けている方**が、日本女子大学で修得した単位の認定を受ける場合は、先述の認定単位数の上限 40 単位以外に、「入学時の認定単位数」+「入学後の認定単位数」= 60 単位の範囲内での認定 という条件もありますのでご注意ください。

② 派遣期間の在学期間への算入について

日本女子大学への派遣期間は、本学の在学期間に含まれます。休学する必要はありません。

先述①程度の単位認定を受けられれば、派遣期間を含めて 4 年間で本学を卒業することが通常可能です。

注意!

- * 所属する学部学科・専攻によっては、本学を 4 年間で卒業できない場合があります。特に自分の所属する学科・専攻とは別系統の学科への派遣を希望する場合は、事前に教務課で相談してください。
- * 音楽学科演奏専攻、医療薬学科、看護学科の方は、類似の学科が日本女子大学にないため、本学を 4 年間(医療薬学科は 6 年間)で卒業することはできません。
- * 国際教養学科の方は、2 年次秋学期からの国際教養留学との兼ね合いで、本学を 4 年間で卒業することはできません。
- * 家政学部食物学科管理栄養士専攻への派遣は原則として行っていませんので、食物栄養科学科管理栄養士専攻の方も、本学を 4 年間で卒業することはできません。
- * 食物栄養科学科食物科学専攻の方は、3 年次で留学する場合、4 年次科目「卒業論文」の履修前提条件に相当する科目の単位認定を受けることができないと、本学を 4 年間で卒業することはできません。

6. 開講科目

- ・今年度の開講科目および科目内容を、教務課窓口にある日本女子大学の「履修の手引き」で確認することができます。日本女子大学のホームページ (<http://www.jwu.ac.jp/sp/>) 上のシラバスで科目内容を確認することもできます。
- ・日本女子大学ではいずれか1つの学科に所属することになります。所属学科の正規学生がとれる科目は、基本的には履修可能ですが、履修科目によって個別に検討されますので、科目の履修年次制限などで科目によっては履修の許可が下りないこともあります。ゼミ等の履修を希望する場合は、派遣が決まった後、早めに日本女子大学へ意思表示する必要があります。
- ・f-Campus という早稲田大学や学習院大学など4大学との単位互換制度があり、正規学生と同様に履修することができます。

7. 学費・費用

学費は、本学に通常どおり納入してください。日本女子大学の学費を二重払いする必要はありません。授業科目ごとに実験実習費等が徴収される場合は、日本女子大学に一旦納入していただき、その後本学で返還手続きを行っていただくことになります。その他、生活費、交通費等は個人負担となります。

8. 宿舎

学寮は目白キャンパスに2寮あります（^{せんざん}泉山寮、^{せんしん}潜心寮）。

いずれも全学部の学生が入寮可能です。

交流学生の入寮費は半額となります。（但し、寮費は全額必要）

〈西生田キャンパス〉

民間の学生会館を指定学生会館としてご案内しています。

指定学生会館については、直接下記にお問い合わせください。

指定学生会館 株式会社 共立メンテナンス 0120-88-1030

※各自で住まいを探すことも可能です。

9. その他

- ・日本女子大学では、日本女子大学の正規学生に準じた取り扱いとなり、規則等に従い、学内諸施設を利用することができます。
- ・履修制度や試験方法等、本学とは異なる制度もあります。派遣されることになった場合、日本女子大学の「履修の手引き」等をよく読んで理解しておいてください。

■ 教職課程等、免許資格に関する課程の履修希望者へ

1. 教職課程の履修について

- ・日本女子大学にも教職課程（幼稚園一種免、小学校一種免、英語・国語・家庭の中一種免と高一種免、社会の中一種免、地歴・公民の高一種免、情報の高一種免他）があり、本学の交流学生が日本女子大学で履修した教職課程科目を、本学の教職課程科目の単位として認定することが可能です。（日本女子大学の教職課程科目には、一部、本学学生が履修できない科目があります。）
- ・教職課程科目への単位認定では、日本女子大学の科目とそれに対応する本学科目とが科目内容と単位数において同等である他に、「免許法施行規則に規定する科目」（『免許・資格関係履修要項』参照）の合致も必要となります。日本女子大学で履修すべき科目について、**必ず、本学の免許・資格課窓口で事前に履修指導を受け、今後の履修に関して見通しを立てた上で出願してください。**
- ・卒業に必要な単位に算入できない教職課程科目についても、2ページ記載の**認定単位数の上限40単位の中に含まれますのでご注意ください。**
- ・教育実習および教職実践演習に関する科目は日本女子大学では履修することができません。教育実習や介護等体験等に関する本学での手続き等については、事前に免許・資格課で確認しておいてください。国内留学中でも必要に応じて免許・資格課と連絡を取るようになしてください。

2. 博物館学芸員課程、図書館司書課程、学校図書館司書教諭課程の履修について

- ・日本女子大学にも博物館学芸員課程、図書館司書課程、学校図書館司書教諭課程があり、本学の交流学生が日本女子大学で履修した各課程の科目を本学の当該課程科目の単位として認定することが可能です。但し、**本学の資格課程科目の単位として認定できるのは、各課程の本学での必修科目についてのみとなります。**
- ・各課程必修科目への単位認定では日本女子大学の科目とそれに対応する本学の科目とが科目内容と単位数において同等である他に、博物館学芸員課程では「博物館法施行規則等に定める科目」の合致、図書館司書課程では「図書館法施行規則等に定める科目」の合致、学校図書館司書教諭課程では「学校図書館司書教諭講習規程に定める科目」の合致（『免許・資格関係履修要項』参照）も必要となります。日本女子大学で履修すべき科目について、**必ず、本学の免許・資格課窓口で事前に履修指導を受け、今後の履修に関して見通しを立てた上で出願してください。**
- ・卒業に必要な単位に算入できない各課程の科目についても、2ページ記載の**認定単位数の上限40単位の中に含まれますのでご注意ください。**
- ・博物館実習に関する科目および図書館実習に関する科目は、日本女子大学では履修することができません。博物館実習や図書館実習に関する本学での手続き等については、事前に免許・資格課で確認しておいてください。国内留学中でも必要に応じて免許・資格課と連絡を取るようになしてください。

★ 本学で取得できるその他諸資格の取得希望者についても、必ず、事前に免許・資格課で履修指導を受け、今後の履修に関して見通しを立てた上で出願してください。

国内留学経験者の声 ～「同志社女子大学 大学案内」より抜粋～

2008年度に1年間、日本女子大学の家政学部住居学科に2年次で留学（本学での所属：人間生活学科）

● 学生の声 Voice

日本女子大学へ留学



ユニバーサルデザインやバリアフリーについて学ぶ。

西村 歌織

人間生活学科3年次生 東京都 東京家政大学附属女子高校出身

1年次に祖母の入浴介護をしたとき、バリアフリーの浴室にもかかわらず危険に感じる部分があったことから、専門的に住環境を学ぼうと決意。日本女子大学で1年間、住居学を中心に学びました。障がい者が暮らしやすい住宅の内部設計をしましたが、建築基準法や家具の寸法などの問題をクリアし、図面ができあがったときの達成感は忘れられません。学内開講の英会話も受講したおかげで他学科の友人も多くでき、実家に帰省した際には食事に行くほど仲良くなれました。

2010年度に1年間、日本女子大学の家政学部児童学科に2年次で留学

（本学での所属：現代こども学科）

Student's Comment

学生の声

日本女子大学へ留学



学問も人間関係にも新しい発見がいっぱい。自己成長を感じた1年間。

森戸 智恵美

現代社会学部 現代こども学科 3年次生
広島県 ノートルダム清心高校出身

高校生の頃、同志社女子大学の大学案内を見て、国内留学制度に興味を持ちました。大学の4年間にもうひとつ別の大学でも学べるなんて、ここでしかできない経験ができるだろうと。そして2年次の1年間、日本女子大学へ留学。児童学科に入り、児童教育や社会福祉、心理学などを幅広く学ぶことができました。建築学科の科目など、本学にはない講義を受けられたのも収穫でした。また一番の思い出は、寮でたくさんの友達と過ごしたこと。いろいろな価値観の人とコミュニケーションを取ったり、いろんな地方の方言や食生活を知ったりして、視野がぐんと広がったと思います。

2014年度に半年間、フェリス女学院大学の国際交流学科に3年次で留学（本学での所属：社会システム学科）



学びだけでなく、多様な経験を積むことができました。

青山 実華子 社会システム学科 3年次生 大阪府 金蘭会高校出身

「ジェンダー学」について、国際的視点、環境的な視点からさらに学びを深めたいと思い、その分野に熱心なフェリス女学院大学へ留学。納得できる学びができただけでなく、留学先での海外留学生との共同生活や研究会への参加などを通じて、多くの学生と有意義な時間を過ごせました。幅広い教養を身につけられた環境にとっても感謝しています。

※両キャンパス教務課で、国内留学経験者の「派遣学生報告書」を閲覧することが可能です。

リアルな生活に密着!!

にちじょ生の **おうち** 事情



Q. 寮暮らしのメリットは？

通学時間が短いので、朝の時間が多く取れ、時間を有意義に使えます！

Q. 学寮内でのルールは？

門限があります。また、朝に掃除をする、共用スペースはきれいに使うなどのルールもあります。

Q. 寮生同士の交流は？

新入生歓迎会やクリスマス会などの季節のイベントがあるほか、談話室で一緒に過ごす、勉強を教え合う、といった交流があります。

一日のタイムスケジュール (平日の2～5限授業の日)

7:30	起床
7:40	朝食
8:00	掃除
8:45	通学
9:00	図書館でアルバイト
10:40	大学
18:00	夕食
18:30	自由時間
23:00	就寝

学内でアルバイトもしています



お気に入りのクッション



これが無いと眠れません笑

寮のごはん



学寮暮らし

文学部 史学科2年

青山 世知 さん

愛知県 私立愛知淑徳高等学校出身



学寮の ご案内

(目白キャンパス)

2020年度より
リニューアルして
運用開始



キャンパスの敷地内で通学に便利。
緑の多い静かな環境の中にあります。

泉山寮・潜心寮は2019年度に大幅な改修工事を行い、2020年度から新たな寮として運用を開始します。これまでの自治寮の伝統を受け継ぎながら、寮生のニーズに合わせた快適でより安全な寮となっています。



泉山寮・潜心寮、
共用ラウンジ

泉山寮



談話室



潜心寮



談話室



※共用ラウンジおよび談話室はイメージです。

2019年度 児童学科 専門教育開講授業科目一覧

(2017年度入学者より)

	必修科目				選択科目			
	前期		後期		前期		後期	
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1 年 次	先端児童学序説で児童学の全体をつかみ、基礎的な専門科目によって児童理解を深めます。							
	先端児童学序説	2	児童家庭福祉	2	社会福祉	2	児童文化	2
	発達心理学1	2			保育原理(幼児教育論)	2	子どもとマルチメディア	2
					世界の教育システム	2	保育者論	2
				子どもの保健	2			
				音楽実技				2
				フィールドスタディ(農業・農村)				2
				教職基礎論(幼)(幼小)	2	教育心理学(幼)	2	
				教育社会学(幼)	2			
2 年 次	希望者は保育者養成コースに登録(1年次に選考)。様々な領域の専門科目を履修することで、実践的な知識を身につけていきます。							
	児童文学	2			フィールドワーク演習(創造・文化)	2	フィールドワーク演習(社会・臨床)	2
					保育心理学演習	2	発達心理学2	2
					乳児保育	2	子どもの保健2	2
					音楽理論1	2	子どもの食と栄養	2
					子どもと造形1	2	子どもと造形1	(2)
					子どもと造形2	2	子どもと造形2	(2)
					子どもと運動	2	音楽理論2	2
					子どもの身体表現	2	保育課程論	2
					子どもと文化	2	幼年文学	2
					社会的養護	2	社会的養護内容	2
					心理アセスメント	2	家族心理学	2
							家庭支援論	2
							健康心理学	2
							発達障害	2
							社会福祉方法論	2
							児童相談事例研究	2
							思春期・青年期臨床	2
					教育学概論(幼)(幼小)	2	保育内容演習(健康)	2
				教育方法論	2	保育内容演習(言葉)	2	
				教育社会学(幼小)	2	教育心理学(幼小)	2	
						保育内容演習(人間関係)	2	
3 年 次	ゼミ形式の文献研究と課題分析研究では、自分の興味ある領域を選択し、少人数に分かれて研究します。							
	文献研究	2	課題分析研究	2	保育内容総論	2	幼児理解	2
					子どもと音楽	2	子どもと創造	2
					保育文化論	2	ヤングアダルト文学	2
					子どもと人権	2	子どもと地域社会	2
					生徒指導・相談(小)	2	保育相談支援	2
					障害児保育	2		
					子どもの問題行動	2		
					児童精神医学	2		
					ボランティア実習			2
					算数	2	保育内容演習(表現)	2
				国語(書写を含む。)	2			
				生活	2			
				保育内容演習(環境)	2			
				学校カウンセリング基礎論(幼)(幼小)	2			
				社会	2			
				理科	2			
				家庭	2			
				体育			2.5	
4 年 次	特別演習では、興味あるテーマをさらに深く研究し、児童学総論とあわせて、児童学のまとめをします。							
	特別演習1	2	特別演習2	2	子どもと多文化理解	2		
			児童学総論	2				
	卒業論文			2				

家政学部

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

◆卒業要件外科目及び、家政学関連科目は記載されておりません。授業科目表を確認してください。

2019年度 食物学科 食物学専攻 専門教育 開講授業科目一覧
(2019年度入学者より)

	必修科目				選択科目			
	前期		後期		前期		後期	
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1 年 次	基礎分析学Ⅰ	2	食品学Ⅰ	2	基礎化学	2	生化学Ⅱ	2
	基礎生理学	2	調理学	2	フードスペシャリスト論	2		
	調理学実習Ⅰ	2	調理学実習Ⅱ	2	フードシステム論	2		
	生化学Ⅰ	2	基礎有機化学	2	食文化論Ⅰ	2		
	栄養学Ⅰ	2	栄養学Ⅱ	2				
			食品栄養学基礎実験ⅠA	1.5				
			食品栄養学基礎実験ⅠB	1.5				
	食物学概論			2				
2 年 次	微生物学	2	調理科学	2	フードデザイン論	2	基礎分析学Ⅱ	2
	調理学実習Ⅲ	2	調理科学実験	1.5			食品開発学特論A	2
	ライフステージの栄養学Ⅰ	2	ライフステージの栄養学実習Ⅰ	1.5			ライフステージの栄養学Ⅱ	2
	食品栄養学基礎実験Ⅱ	1.5	食品衛生学実験	選必 1.5			運動生理学	2
	微生物学基礎実験	1.5					摂食生理学	2
	健康増進科学Ⅰ	2					フードマネジメント論	2
	食品学Ⅱ	2					キッチンデザイン論	2
	食品衛生学	2					食文化論Ⅱ	2
3 年 次	食品機能学	2	微生物学応用実験	選必 1.5	食品鑑別演習	2	微生物機能学	2
	食品加工・貯蔵学	2	ライフステージの栄養学実習Ⅱ	選必 1.5	調理学応用実習Ⅰ	2	調理学応用実習Ⅱ	2
	食品開発学特論B	2	食物学演習	2	フードコーディネート論	2		
	健康増進科学Ⅱ	2	卒業基礎研究	2	実践統計学	2		
	食品学応用実験	選必 1.5			食品開発学実践演習	2		
	食品機能学実験	選必 1.5						
	調理科学応用実験	選必 1.5			バイオインフォマティクス特論			1
4 年 次	食物学総合演習	2	食物学総合演習	(2)				
	卒業研究			4				

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

2019年度 住居学科 居住環境デザイン専攻♡ 専門教育 開講授業科目一覧

	必修科目				選択科目			
	前期		後期		前期		後期	
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1 年次	専門科目への導入としての基礎的な科目で構成されています。生活者の視点を基本に置きながら、空間デザイン基礎や基礎製図などのデザイン・設計系の科目から構造などの技術的な科目まで多岐にわたる科目があります。							
	基礎数学	2	力と形	4	空間デザイン基礎	1	絵画デッサン	1
	住居構造	2	基礎物理	2				
	日本住居史	2	住居計画	2	フィールドスタディ(農業・農村)			
	基礎製図Ⅰ	2	西洋住居史	2				
		図学	2					
		基礎製図Ⅱ	2				2	
2 年次	前期は1年次同様に基礎的な共通科目を学びますが、後期にはより専門性の高い科目を学びます。住生活および居住環境に関わるさまざまな問題を理解し、知識を広めます。							
	構造力学Ⅰ	2	構造力学Ⅱ	2	消費生活論Ⅰ	2	まちづくり基礎演習	2
	住生活学	2	建築設備Ⅰ	2	建築構造	2		
	住居環境	2	建築材料	2	住環境計画	2		
	コンピュータデザインⅠ	2	住居管理	2				
	設計製図	2	バリアフリーデザイン論	2				
	日本建築史	選必2	建築設計Ⅰ	2				
	住居安全情報論	選必2	建築計画	選必2				
			西洋建築史	選必2				
			住宅政策	選必2				
3 年次	2年次の専門的な科目での理解に加えて、それらを分析し、発展的に居住環境をデザインする力を身につけます。各人の興味と適性に対応した多彩な科目が開講されています。							
	建築構法	2	建築施工	2	地域施設計画論	2	生活プロダクトデザイン	2
	都市計画	選必2	建築法規	2	構造デザイン	2	環境・設備演習	4
	インテリアデザイン	選必2	住居学演習Ⅰ	2	建築環境工学	2	建築設計Ⅲ	2
	住宅経済	選必2	福祉環境論	選必2	構造・材料実験	2	建築と社会	2
	ランドスケープデザイン	選必2	近代建築デザイン論	選必2	建築設計Ⅱ	2	建築設備Ⅱ	2
	福祉環境演習	選必2	インテリアデザイン演習	選必2	コンピュータデザインⅡ	2	建築総合演習Ⅱ	2
					建築総合演習Ⅰ	2		
					調査分析法	2	調査分析法	(2)
	4 年次	専門性の高い科目と4年間の集大成としての卒業論文・卒業制作から構成されています。卒業論文・卒業制作では、それぞれの学生が独自の視点から問題に取り組み、各々の専門を切り開くべく取り組みます。						
住居学演習Ⅱ			4	建築設計Ⅳ	3			
卒業論文・卒業制作			4					

家政学部

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

2019年度 住居学科 建築デザイン専攻 ◇ 専門教育 開講授業科目一覧

	必修科目				選択科目			
	前期		後期		前期		後期	
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1 年 次	専門科目への導入としての基礎的な科目で構成されています。生活者の視点を基本に置きながら、空間デザイン基礎や基礎製図などのデザイン・設計系の科目から構造などの技術的な科目まで多岐にわたる科目があります。							
	基礎数学	2	力と形	4	空間デザイン基礎	1	絵画デッサン	1
	住居構造	2	基礎物理	2				
	日本住居史	2	住居計画	2				
	基礎製図Ⅰ	2	西洋住居史	2				
			図学	2	フィールドスタディ（農業・農村）			2
			基礎製図Ⅱ	2				
2 年 次	前期は1年次同様に基礎的な共通科目を学びますが、後期にはより専門性の高い科目を学びます。住生活および建築環境に関わるさまざまな問題を理解し、知識を広めます。							
	構造力学Ⅰ	2	構造力学Ⅱ	2	日本建築史	2	西洋建築史	2
	住生活学	2	建築設備Ⅰ	2	消費生活論Ⅰ	2	バリアフリーデザイン論	2
	住居環境	2	建築材料	2	住環境計画	2	住居管理	2
	コンピュータデザインⅠ	2	建築計画	2	住居安全情報論	2	住宅政策	2
	設計製図	2	建築設計Ⅰ	2			まちづくり基礎演習	2
	建築構造	2						
3 年 次	2年次の専門的な科目での理解に加えて、それらを分析し、創造的に建築空間をデザインする力を身につけます。各人の興味と適性に対応した多彩な科目が開講されています。							
	建築構法	2	建築施工	2	インテリアデザイン	2	環境・設備演習	4
	建築環境工学	2	建築法規	2	ランドスケープデザイン	2	建築設計Ⅲ	2
	都市計画	2	近代建築デザイン論	2	構造デザイン	2	インテリアデザイン演習	2
	建築設計Ⅱ	2	建築設備Ⅱ	2	構造・材料実験	2	生活プロトタイプデザイン	2
	コンピュータデザインⅡ	2	建築と社会	2	建築総合演習Ⅰ	2	福祉環境論	2
	調査分析法	2	調査分析法	(2)	住宅経済	2	建築総合演習Ⅱ	2
			住居学演習Ⅰ	2	地域施設計画論	2		
					福祉環境演習	2		
4 年 次	専門性の高い科目と4年間の集大成としての卒業論文・卒業制作から構成されています。卒業論文・卒業制作では、それぞれの学生が独自の視点から問題に取り組み、各々の専門を切り開くべく取り組みます。							
		住居学演習Ⅱ	4			建築設計Ⅳ	3	
	卒業論文・卒業制作	4						

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

2019年度 被服学科 専門教育 開講授業科目一覧

家政学部

	必修科目				選択科目			
	前期		後期		前期		後期	
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1 年 次	1年次開講の専門科目を履修し、幅広く被服について学びます。							
	テキスタイル基礎科学 生活文化論概説	選必 2 選必 2	衣服科学概説 衣空間デザイン概説 消費者問題概説	選必 2 選必 2 選必 2	衣服のための化学 基礎デザイン 衣人体生理学 色彩環境論 民族服飾論	2 2 2 2 2	基礎デザイン演習 テキスタイル工芸演習 生活意匠論 I 被服人間工学 染織文化史 衣材料学 衣服基礎実験	2 2 2 2 2 2 1.5
2 年 次	材料・造形・衣環境・整理染色・美学・消費関係の各専門科目を選択履修し、自分の学ぶ方向性を探っていきます。							
	衣材料学実験 I アパレル生産実習 I	選必 1.5 選必 1.5	衣材料学実験 II 衣服総合実験 アパレル生産実習 II	選必 1.5 選必 1.5 選必 1.5	繊維材料学 アパレル設計・生産論 I 日本服飾文化史 I 西洋服飾文化史 I 衣環境学 I 色彩学 消費生活論 I 染色加工学 生活意匠論 II	2 2 2 2 2 2 2 2 2	衣管理学 アパレル設計・生産論 II 日本服飾文化史 II 西洋服飾文化史 II 色彩学演習 消費生活論 II	2 2 2 2 2 2
3 年 次	所属ゼミを決定し、専門領域を深める時です。							
	衣服文化演習 I	選必 2	衣服科学演習	選必 2	アパレルCAD演習 アパレルデザイン論 基礎感性工学 服飾デザイン 衣環境学 II 衣環境学演習 テキスタイル整理学 服飾美学 I 造形芸術論 I 消費科学 マーケティング論 衣服のためのケーススタディ 衣造形実習 I 染色加工学実験	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1.5 1.5	アパレルCAD演習 高分子分析法 アパレル企画論 服飾デザイン演習 衣環境デザイン論 ユニバーサルデザイン論 テキスタイル加工 服飾美学 II 造形芸術論 II 衣料商品学 衣服文化演習 II 衣服のための実験計画法 衣材料学実験 III 衣造形実習 II 衣環境学実験 テキスタイル整理学実験	(2) 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 1.5 1.5 1.5 1.5
4 年 次	4年間の集大成として卒業論文を完成させます。							
	被服学総合演習	2	被服学総合演習	(2)	高分子分析実験 衣料管理実習	1.5 1.5		
	卒業論文			4				

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

2019年度 家政経済学科 専門教育 開講授業科目一覧

	必修科目				選択科目			
	前期		後期		前期		後期	
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1 年 次	経済・経営コース、公共・生活コースに共通する入門コースです。							
	経済学入門Ⅰ	2	経済学入門Ⅱ	2	経済学の歴史	2	経済統計学Ⅰ	2
	生活経済入門	2	女性労働論Ⅰ	2	地域経済論	2	生活と情報	2
	生活・家庭管理論Ⅰ	2	経営学入門	2	生活公共入門	2	生活文化論	2
					政治学概論	2	特殊講義	2
						法学概論	2	
				フィールドスタディ(農業・農村)				2
2 年 次	それぞれのコースの専門科目を基礎から学習します。選択科目が多く、専門英語の習得も重要です。							
	マクロ経済学Ⅰ	選必2	マクロ経済学Ⅱ	選必2	財政学Ⅰ	2	財政学Ⅱ	2
	ミクロ経済学Ⅰ	選必2	ミクロ経済学Ⅱ	選必2	消費者政策Ⅰ	2	消費者政策Ⅱ	2
	外国書講読E-Ⅰ	選必2	外国書講読E-Ⅱ	選必2	歴史と経済Ⅰ (日本史及び外国史1単位を含む。)	2	歴史と経済Ⅱ (日本史及び外国史1単位を含む。)	2
	マーケティング論	選必2	家計費論Ⅱ	選必2	社会保障論Ⅱ	2	国際経済	2
	経営組織論	選必2	生活・家庭管理論Ⅱ	選必2	経営戦略論Ⅰ	2	会計学Ⅱ	2
	家計費論Ⅰ	選必2	外国書講読P-Ⅱ	選必2	会計学Ⅰ	2	経営戦略論Ⅱ	2
	社会保障論Ⅰ	選必2	公共・生活ガバナンス論Ⅰ	選必2	経済統計学Ⅱ	2	生活組織論Ⅱ	2
	外国書講読P-Ⅰ	選必2	生活経済論	選必2	生活組織論Ⅰ	2	生活と経営学	2
					女性労働論Ⅱ	2	地域生活環境論Ⅰ	2
					生活と民法Ⅰ	2	共生の法律学	2
					フードシステム論	2	生活と民法Ⅱ	2
					労働経済学Ⅰ	2	まちづくり基礎演習	2
					労働法・社会保障法	2	労働経済学Ⅱ	2
					社会調査の方法	2		
					生活と自治体行政	2		
	3 年 次	2年次の専門科目を継続し、さらに少人数の演習が始まります。ゼミの選択が大事です。						
経済・経営演習Ⅰ		選必2	経済・経営演習Ⅱ	選必2	金融論Ⅰ	2	金融論Ⅱ	2
公共・生活演習Ⅰ		選必2	公共・生活演習Ⅱ	選必2	公共・生活ガバナンス論Ⅱ	2	地域生活環境論Ⅱ	2
							外国書講読ハイレベルクラス	2
						英語で学ぶグローバル経済と生活	2	
4 年 次	演習の継続と卒論が大きな課題です。必要単位数に満足せず、履修科目の幅を広げて学んでください。							
	経済・経営演習Ⅲ	選必2	経済・経営演習Ⅳ	選必2				
	公共・生活演習Ⅲ	選必2	公共・生活演習Ⅳ	選必2				
	卒業論文			2				

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

2019年度 日本文学科 専門教育 開講授業科目一覧

	必修科目				選択科目			
	前期		後期		前期		後期	
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1 年 次	日本語・日本文学の概論や日本文学史、基礎演習、変体仮名演習などの基礎的科目が中心ですが、専門的な講義科目も開講します。							
	日本文学の基礎	2	日本文学の基礎Ⅱ	2	古典文学講義Ⅴ-1	2	古典文学講義Ⅴ-2	2
	日本文学の基礎Ⅰ	2	基礎演習	2	創作技法論Ⅰ	2	創作技法論Ⅱ	2
	変体仮名演習	2			書道及び書道史	2	書道及び書道史	(2)
	文章表現法※	2			近代文学講義1	2	近代文学講義2	2
	日本語学概論		4	近代文学講義3	2	近代文学講義4	2	
	日本文学史Ⅱ(中古)		選必4			近代文学講義6	2	
	日本文学史Ⅳ(近世)		選必4			中国古典講読Ⅱ	2	
	日本文学史Ⅴ(近代)		選必4		古典文学講義Ⅰ		4	
					古典文学講義Ⅲ		4	
					古典文学講義Ⅳ		4	
2 年 次	日本語・日本文学の講義や演習など専門科目が中心となります。漢文学や関連諸学に属する科目も開講します。							
	近代文学演習Ⅳ	選必2	近代文学演習Ⅴ	選必2	日本語学特論Ⅰ	2	近代文学特論Ⅲ	2
	日本語学演習1	選必2	日本語学演習2	選必2	日本文学と思想	2	古典文学特論Ⅰ	2
	日本語学演習3	選必2	日本語学演習4	選必2	日本風俗史	2	古典文学特論Ⅱ	2
	日本語学演習5	選必2	日本語学演習6	選必2	芸術文化政策論	2	古典文学特論Ⅲ	2
	日本語学演習7	選必2	日本語学演習8	選必2	対照言語学	2	マスメディア論Ⅰ-2	2
	古典文学演習Ⅰ	選必2	漢文演習Ⅱ	選必2	比較文学	2	マスメディア論Ⅱ-2	2
			古典文学演習Ⅱ	選必2	比較文学特論1	2	言語学概論2	2
		日本語史		4	マスメディア論Ⅰ-1	2	日本文化史-2	2
		上代文学演習Ⅰ	選必4		マスメディア論Ⅱ-1	2	文化マネジメント論	2
		上代文学演習Ⅱ	選必4		言語学概論1	2	書誌学	2
		中古文学演習Ⅰ	選必4		日本文化史-1	2	特殊講義Ⅰ	2
		中古文学演習Ⅱ	選必4		近代文学特論Ⅰ	2	特殊講義Ⅱ	2
		中世文学演習Ⅰ	選必4		日本語学特論Ⅱ	2	日本文学科情報検索演習	2
		中世文学演習Ⅱ	選必4					
		近世文学演習Ⅰ	選必4			日本語学講義Ⅰ	4	
		近世文学演習Ⅱ	選必4			日本語学講義Ⅱ	4	
		近代文学演習Ⅰ	選必4			日本語学講義Ⅲ	4	
		近代文学演習Ⅱ	選必4			中国文学史	4	
		中国文学演習	選必4			中国思想史	4	
	中国思想演習	選必4						
3 年 次	2年次の科目に加えて、対照言語学、卒論のための日本語日本文学予備演習が始まります。							
					日本語日本文学予備演習Ⅰ		4	
					日本語日本文学予備演習Ⅱ		4	
4 年 次	卒業論文の作成および、卒論のための日本語日本文学演習の履修が必修となります。							
	日本語日本文学演習Ⅰ			選必4				
	日本語日本文学演習Ⅱ			選必4				
	卒業論文			4				

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

※この一覧は主に2019年度入学者に向けて作成しています。2018年度以前入学者は、※印のついた科目について必修・選択の区分が異なる場合があるので、前の授業科目表で確認してください。

2019年度 英文学科 専門教育 開講授業科目一覧

	必修科目				選択科目			
	前期		後期		前期		後期	
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1 年 次	入学後すぐに、英語の基礎的運用能力をつけるための授業と同時に、専門科目の講義や演習も始まります。							
	ベーシック・ライティング1	2	ベーシック・ライティング2	2	イギリス文学史演習1	2	イギリス文学史演習2	2
	英語会話1	1	英語会話2	1	英語・英米文化研究入門1	2	英語・英米文化研究入門2	2
	英語視聴覚実習 I (L. L.) 2	1	インテンシヴ・リーディング2	2	イギリス文学講義1	2	イギリス文学講義2	2
	インテンシヴ・リーディング1	2	イギリス史2	2	アメリカ文学講義1	2	アメリカ文学講義2	2
	イギリス史1	選必2	アメリカ史2	選必2	イギリス小説演習 I-1	2	イギリス小説演習 I-2	2
	アメリカ史1	選必2	イギリス文学史2	選必2	アメリカ小説演習 I-1	2	アメリカ小説演習 I-2	2
	イギリス文学史1	選必2	アメリカ文学史2	選必2	イギリス文化演習 I-1	2	イギリス文化演習 I-2	2
	アメリカ文学史1	選必2	英語学概論-構造2	選必2	英語学概論-文化1	2	英語学概論-文化2	2
	英語学概論-構造1	選必2			アメリカ史演習1	2	アメリカ史演習2	2
					英語発音法理論1	2	英語発音法理論2	2
					英語発音法演習1	2	英語発音法演習2	2
					言語コミュニケーション演習 I-1	2	言語コミュニケーション演習 I-2	2
					ラテン語1	2	ラテン語2	2
					古典ギリシア語1	2	古典ギリシア語2	2
					世界史の方法-1	2	世界史の方法-2	2
					地理学の方法-1	2	地理学の方法-2	2
					宗教学の方法-1	2	宗教学の方法-2	2
					文化人類学の方法-1	2	文化人類学の方法-2	2
	2 年 次	好きな専門分野を探しつつ、英語の運用能力をさらに高めます。英語で論文を書く練習が始まります。						
リーディング・ポエトリ1		2	リーディング・ポエトリ2	2	アメリカ文学史演習1	2	アメリカ文学史演習2	2
リーディング・フィクション1		2	リーディング・フィクション2	2	英米詩演習 II-1	2	英米詩演習 II-2	2
アカデミック・ライティング1		2	アカデミック・ライティング2	2	イギリス小説演習 II-1	2	イギリス小説演習 II-2	2
アカデミック・プレゼンテーション・イングリッシュ1		1	アカデミック・プレゼンテーション・イングリッシュ2	1	アメリカ小説演習 II-1	2	アメリカ小説演習 II-2	2
					シェイクスピア演習1	2	シェイクスピア演習2	2
					戯曲演習1	2	戯曲演習2	2
					イギリス社会演習1	2	イギリス社会演習2	2
					イギリス史演習1	2	イギリス史演習2	2
					イギリス文化講義1	2	イギリス文化講義2	2
					イギリス文化演習 II-1	2	イギリス文化演習 II-2	2
					広域英語圏文化演習1	2	広域英語圏文化演習2	2
					ギリシア神話1	2	ギリシア神話2	2
					聖書1	2	聖書2	2
					比較文学特論1	2	マスメディア論 I-2	2
					マスメディア論 I-1	2	マスメディア論 II-2	2
					マスメディア論 II-1	2	応用言語学演習2	2
					応用言語学演習1	2	言語コミュニケーション演習 II-2	2
					言語コミュニケーション演習 II-1	2	比較言語文化概論2	2
					比較言語文化概論1	2	コミュニカティブ・グラマー2	2
					コミュニカティブ・グラマー1	2	言語学概論2	2
					言語学概論1	2	アメリカ思想・社会2	2
					アメリカ思想・社会1	2	アメリカ文化2	2
					アメリカ文化1	2	アメリカ文化演習 I-2	2
					アメリカ文化演習 I-1	2	北米文化演習2	2
					北米文化演習1	2	文芸翻訳入門2	2
					文芸翻訳入門1	2	小学校英語教育教授法2	2
					小学校英語教育教授法1	2	小学校英語教育教授法演習2	2
					小学校英語教育教授法演習1	2	アメリカ経済	2
					アメリカ地理	2	世界遺産論	2
					アメリカ政治	2	メディア・スタディーズ2	2
					比較文学	2		
				観光地理学	2			
				メディア・スタディーズ1	2			

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

必修科目				選択科目				
前期		後期		前期		後期		
科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	
卒論に向けて専門の研究を深めます。英語力の養成のほか、多様な選択科目で可能性を広げます。								
3 年 次	卒業論文セミナーⅠ-1	2	卒業論文セミナーⅠ-2	2	イギリス小説演習Ⅲ-1	2	イギリス小説演習Ⅲ-2	2
					アメリカ大衆文化演習1	2	アメリカ大衆文化演習2	2
					比較言語文化演習1	2	比較言語文化演習2	2
					アメリカ研究演習1	2	アメリカ研究演習2	2
					イギリス映画論演習1	2	イギリス映画論演習2	2
ゼミ形式の授業を受けると同時に、教師と1対1の個人指導を受けながら、卒業論文を英語で完成させます。								
4 年 次	卒業論文セミナーⅡ-1	2	卒業論文セミナーⅡ-2	2	英語教育演習	2		
	卒業論文			2				

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

2019年度 史学科 専門教育 開講授業科目一覽

	必修科目				選択科目			
	前期		後期		前期		後期	
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1 年 次	日本史概説、東洋史概説、西洋史概説と基礎演習Ⅰを中心として、歴史学研究の基礎と方法を学びます。							
	基礎演習Ⅰ-1	2	基礎演習Ⅰ-2	2	世界史の方法-1	2	世界史の方法-2	2
	日本史概説-1	2	日本史概説-2	2	考古学の方法-1	2	考古学の方法-2	2
	東洋史概説-1	2	東洋史概説-2	2	民俗学の方法-1	2	民俗学の方法-2	2
	西洋史概説-1	2	西洋史概説-2	2	文化人類学の方法-1	2	文化人類学の方法-2	2
					地理学の方法-1	2	地理学の方法-2	2
					宗教学の方法-1	2	宗教学の方法-2	2
					地誌学の方法-1	2	地誌学の方法-2	2
					地域経済論	2	法学概論	2
					アメリカ史1	2	アメリカ史2	2
					イギリス史1	2	イギリス史2	2
					イタリア語初級-1	2	イタリア語初級-2	2
					古典ギリシア語1	2	古典ギリシア語2	2
					ラテン語1	2	ラテン語2	2
	2 年 次	それぞれの関心に合わせて学べるように、多様な専門科目が準備されています。専門の講義が始まります。						
基礎演習Ⅱ-1※		2	基礎演習Ⅱ-2※	2	経済学入門Ⅰ	2	経済学入門Ⅱ	2
					政治学概論	2	哲学概論	2
					日本史講義Ⅰ-1	2	日本史講義Ⅰ-2	2
					日本史講義Ⅱ-1	2	日本史講義Ⅱ-2	2
					日本史講義Ⅲ-1	2	日本史講義Ⅲ-2	2
					日本史講義Ⅳ-1	2	日本史講義Ⅳ-2	2
					東洋史講義Ⅰ-1	2	東洋史講義Ⅰ-2	2
					東洋史講義Ⅱ-1	2	東洋史講義Ⅱ-2	2
					東洋史講義Ⅲ-1	2	東洋史講義Ⅲ-2	2
					西洋史講義Ⅰ-1	2	西洋史講義Ⅰ-2	2
					西洋史講義Ⅱ-1	2	西洋史講義Ⅱ-2	2
					西洋史講義Ⅲ-1	2	西洋史講義Ⅲ-2	2
					日本文化史-1	2	日本文化史-2	2
					観光地理学	2	世界遺産論	2
					大同生命保険株式会社 寄附授業講義	2	大同生命保険株式会社 寄附授業講義	2
					(近代日本女性史)-1		(近代日本女性史)-2	
					大同生命保険株式会社 寄附授業演習	2	大同生命保険株式会社 寄附授業演習	2
					(史料演習)-1		(史料演習)-2	
					地理学各論-1	2	地理学各論-2	2
					アメリカ地理	2		
					自然地理学	2		
					日独交流史-1	2	日独交流史-2	2
					日仏交流史-1	2	日仏交流史-2	2
					日中交流史-1	2	日中交流史-2	2
					宗教学演習-1	2	宗教学演習-2	2
					古文書基礎演習-1	2	古文書基礎演習-2	2
					中国思想史			4
					異文化体験学習			2
					言語コミュニケーション			2

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

必修科目				選択科目			
前期		後期		前期		後期	
科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
少人数でのゼミ(演習)が中心となります。各自の専門に合わせて、本格的な歴史研究をさらに深めます。							
3 年 次				醍醐寺寄附授業 文化財学-1	2	醍醐寺寄附授業 文化財学-2	2
				アメリカ政治	2	アメリカ経済	2
				日本史演習I-1	2	日本史演習I-2	2
				日本史演習II-1	2	日本史演習II-2	2
				日本史演習III-1	2	日本史演習III-2	2
				日本史演習IV-1	2	日本史演習IV-2	2
				日本史演習V-1	2	日本史演習V-2	2
				東洋史演習I-1	2	東洋史演習I-2	2
				東洋史演習II-1	2	東洋史演習II-2	2
				東洋史演習III-1	2	東洋史演習III-2	2
				東洋史演習IV-1	2	東洋史演習IV-2	2
				東洋史演習V-1	2	東洋史演習V-2	2
				西洋史演習I-1	2	西洋史演習I-2	2
				西洋史演習II-1	2	西洋史演習II-2	2
				西洋史演習III-1	2	西洋史演習III-2	2
				西洋史演習IV-1	2	西洋史演習IV-2	2
				考古学演習-1	2	考古学演習-2	2
4 年 次	4年間の総まとめとして全員が卒業論文の作成に全力で取り組みます。						
	卒業論文	4	日本史特別演習-1	2	日本史特別演習-2	2	
			東洋史特別演習-1	2	東洋史特別演習-2	2	
			西洋史特別演習-1	2	西洋史特別演習-2	2	
			地理学特別演習-1	2	地理学特別演習-2	2	
			宗教学特別演習-1	2	宗教学特別演習-2	2	

文学部

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

※ この一覧は主に 2019 年度入学者に向けて作成しています。2018 年度以前入学者は、※印のついた科目について必修・選択の区分が異なる場合があるので、前の授業科目表で確認してください。

2019年度 数物科学科 専門教育 開講授業科目一覧

		必修科目							
		前期				後期			
		科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1 年 次	数学コース、物理コース、情報コースに共通する科目を学びます。								
	線形代数学 I	2	微分積分学 I	2	力学 I	2	計算機アーキテクチャ I	2	
	物理学基礎実験 I	1.5	情報科学概論	2	数理トピックスⅡ-2	選必2	物理学概論Ⅱ	選必2	
	基礎数理	選必2	数理トピックス I	選必2	化学概論Ⅱ	選必2	化学概論実験Ⅱ	選必2	
	数理トピックスⅡ-1	選必2	物理学概論 I	選必2	生物学概論Ⅱ	選必2	生物学概論実験Ⅱ	選必2	
	化学概論 I	選必2	化学概論実験 I	選必2	プログラミング実習	選必1	線形代数学Ⅱ	選必2	
	生物学概論 I	選必2	生物学概論実験 I	選必2	線形代数学Ⅱ演習	選必1	微分積分学Ⅱ	選必2	
	線形代数学 I 演習	選必1	総合自然科学	選必2	微分積分学Ⅱ演習	選必1	物理学基礎実験Ⅱ	選必1.5	
		微分積分学 I 演習	選必1						
2 年 次	将来の進路を考えながら、専門的な科目を選んで学びます。								
	線形代数学Ⅲ	選必2	線形代数学Ⅲ演習	選必1	群論	選必2	群論演習	選必1	
	集合論	選必2	集合論演習	選必1	位相入門	選必2	位相入門演習	選必1	
	微分積分学Ⅲ	選必2	微分積分学Ⅲ演習	選必1	微分積分学Ⅳ	選必2	微分積分学Ⅳ演習	選必1	
	確率過程論	選必2	力学Ⅱ	選必2	確率統計と情報処理	選必2	確率統計と情報処理演習	選必1	
	物理数学 I	選必2	物理数学Ⅱ	選必2	結び目と位相幾何	選必2	線形システム	選必2	
	電磁気学 I	選必2	振動・波動	選必2	解析力学	選必2	光情報処理	選必2	
	物理学演習 I	選必2	天文学概論	選必2	電磁気学Ⅱ	選必2	離散数学	選必2	
	物理学実験	選必2	情報基礎数学	選必2	物理学演習Ⅱ	選必2	シミュレーションとデータ表現	選必2	
	計算機アーキテクチャⅡ	選必2	データ構造とアルゴリズム	選必2	論理回路論	選必2	情報科学実験	選必2	
	計算機数学 I	選必2	情報検索とデータベース実習	選必1	計算機数学Ⅱ	選必2	数学ゼミ	(選必1)	
	Linux と Shell プログラミング実習	選必1	プレゼンテーション実習	選必1	情報ネットワーク	選必2			
	数学ゼミ	選必1							
3 年 次	数学コース、物理コース、情報コースのいずれかを選択し、それぞれの選択必修科目を履修します。								
	地学 I	選必2	地学Ⅱ	選必2	地学 I 実験	選必1.5	ガロア理論	選必2	
	環・体論	選必2	位相空間論	選必2	数理ファイナンス	選必2	情報統計学	選必2	
	微分幾何学 I	選必2	曲面と位相幾何	選必2	複素関数論Ⅱ	選必2	複素関数論Ⅱ演習	選必1	
	複素関数論 I	選必2	複素関数論 I 演習	選必1	エレクトロニクス概論	選必2	統計力学	選必2	
	ルベーグ積分論	選必2	非線形微分方程式	選必2	情報社会倫理論	選必2	量子力学Ⅱ	選必2	
	統計解析	選必2	社会現象の数理解析	選必2	符号理論	選必2	数値計算法Ⅱ	選必2	
	電磁気学Ⅲ	選必2	統計解析演習	選必1	応用物理学実験Ⅱ	選必2	暗号理論とセキュリティ	選必2	
	量子力学 I	選必2	熱力学	選必2	物理ゼミⅡ	選必1	Web プログラミング	選必2	
	物質構造解析	選必2	物性物理学	選必2	情報セキュリティとネットワークシステム	選必2	情報と職業	選必2	
	マルチメディアの基礎	選必2	応用物理学実験 I	選必2	宇宙と現代物理学	選必2	情報ゼミⅡ	選必1	
	情報理論	選必2	図形と画像処理	選必2	物理計測法	選必2	数理モデル	選必2	
	物理ゼミ I	選必1	情報ゼミ I	選必1	人工知能	選必2			
	数値計算法 I	選必2	ネットワーク管理実習	選必1					
4 年 次	テーマを決めて、教員の指導の下に卒業研究をまとめます。								
	構造物性科学特論	選必2	解析学特論 C	選必2	代数学特論 B	選必2	位相幾何学特論 A	選必2	
	数学特別演習 I	選必1	情報科学特論 C	選必2	数学特別演習Ⅱ	選必1	解析学特論 A	選必2	
	情報特別研究 I	選必2	数学卒業研究演習 I	選必1	情報特別研究Ⅱ	選必2	数学卒業研究演習Ⅱ	選必1	
	数理統計学特論 A	選必2	物理特別研究 I	選必2	微分幾何学特論 B	選必2	物理特別研究Ⅱ	選必2	
			情報科学特論 F	選必2			表面物理学特論	選必2	
卒業研究							4		

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

2019年度 物質生物科学科 専門教育 開講授業科目一覧

	必修科目							
	前期				後期			
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1 年 次	科学の他にも色々な分野を学ぶことで、一生の財産となる広い教養と視野を身につけることが大切です。							
	基礎数理	選必2	数理トピックスⅠ	選必2	数理トピックスⅡ-2	選必2	物理学概論Ⅱ	選必2
	数理トピックスⅡ-1	選必2	物理学概論Ⅰ	選必2	化学概論Ⅱ	選必2	化学概論実験Ⅱ	選必2
	化学概論Ⅰ	選必2	化学概論実験Ⅰ	選必2	生物学概論Ⅱ	選必2	生物学概論実験Ⅱ	選必2
	生物学概論Ⅰ	選必2	生物学概論実験Ⅰ	選必2	プログラミング実習	選必1	物理学概論実験Ⅱ	選必1.5
	情報科学概論	選必2	総合自然科学	選必2				
	物理学概論実験Ⅰ	選必1.5						
2 年 次	本格的な専門科目が始まります。広く深く学ぶことが将来につながります。質問や自習で問題を解決する積極性が求められます。							
	分析化学Ⅰ	選必2	物理化学Ⅰ	選必2	分析化学Ⅱ	選必2	分析化学演習	選必2
	物理化学Ⅱ	選必2	無機化学Ⅰ	選必2	物理化学演習	選必2	量子化学Ⅰ	選必2
	有機化学Ⅰ	選必2	生化学Ⅰ	選必2	溶液化学	選必2	有機化学Ⅱ	選必2
	細胞生物学	選必2	分子生物学Ⅰ	選必2	有機化学演習Ⅰ	選必2	分子細胞生物学	選必2
	環境科学概論	選必2	有機化学実験Ⅰ	選必2	遺伝学Ⅰ	選必2	発生生物学Ⅰ	選必2
	細胞生物学実験	選必2	環境生物学	選必2	動物生理学Ⅰ	選必2	植物生理学Ⅰ	選必2
					動物系統学	選必2	無機・分析化学実験	選必2
					植物系統学	選必2	生化学実験	選必2
					物理化学実験Ⅰ	選必2	生化学Ⅱ	選必2
					物質生物科学基礎演習Ⅰ	選必2		
					植物生態学			選必1
					動物生態学			選必1
					環境生物学実験Ⅰ			選必1
				環境生物学実験Ⅱ			選必1	
				環境生物学実験			選必2	
3 年 次	自分に適した専門分野の勉学に磨きをかける時期です。3年次の終わりには卒業研究の研究室配属が決まります。							
	地学Ⅰ	選必2	地学Ⅱ	選必2	化学反応論	選必2	放射化学	選必2
	分析化学Ⅲ	選必2	物理化学Ⅲ	選必2	有機化学演習Ⅱ	選必2	有機合成化学Ⅱ	選必2
	量子化学Ⅱ	選必2	無機化学Ⅱ	選必2	生物有機化学	選必2	応用微生物学	選必2
	有機合成化学Ⅰ	選必2	遺伝学Ⅱ	選必2	分子生物学Ⅱ	選必2	植物細胞分子生理学	選必2
	発生生物学Ⅱ	選必2	植物生理学Ⅱ	選必2	有機化学実験Ⅱ	選必2	環境化学Ⅱ	選必2
	動物生理学Ⅱ	選必2	生物物理化学	選必2	遺伝学実験	選必2	環境分析化学実験	選必2
	免疫生物学	選必2	環境化学Ⅰ	選必2	保全生物学	選必2	超微構造学実験	(選必2)
	機器分析実験	選必2	バイオテクノロジー特論	選必2	超微構造学	選必2	地学Ⅰ実験	選必1.5
	物理化学実験Ⅱ	選必2	植物生理学実験	選必2				
	高分子化学	選必2	物質生物科学基礎演習Ⅱ	選必2				
	超微構造学実験	選必2						
					バイオインフォマティクス特論			選必1
					動物生理学実験			選必2
					物質生物科学特別講義Ⅰ			選必1
					物質生物科学特別講義Ⅱ			選必1
					物質生物科学特別実習			選必1
4 年 次	1年間かけて卒業研究にじっくりと取り組み、自分で問題を見つけ、解決の道を見いだす力をつけていきます。							
	卒業研究演習Ⅰ-1	選必2	卒業研究演習Ⅰ-2	選必2	卒業研究演習Ⅱ-1	選必2	卒業研究演習Ⅱ-2	選必2
	卒業研究							4

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

2019年度 社会福祉学科 開講授業科目一覧

基本科目 (外国語科目については 2016年度入学者よりは P. 35、2015年度入学者までは P. 41 を参照)

必修科目				
年次	前 期	単 位	後 期	単 位
1年次	基礎演習Ⅱ	2	基礎演習Ⅰ	2
	社会問題	2		
2年次	社会福祉研究(外国語Ⅲ) (2015年度入学者まで必修)		社会福祉研究(外国語Ⅳ) (2015年度入学者まで必修)	
	労働法	2		

学科専門科目

必修科目					選 択 科 目			
年次	前 期	単 位	後 期	単 位	前 期	単 位	後 期	単 位
1年次			社会福祉発達史 社会福祉援助技術総論	2 2			社会福祉とキャリア	2
1年次～	社会福祉行政論	2	地域福祉論	2	法学概論	2	社会思想論	2
					社会学概論	2	児童福祉論	2
2年次					障害福祉論	2	老人福祉論	2
					労働問題論	2	精神保健学	2
2年次					心理学理論と心理的支援	2	倫理学Ⅱ◎	2
					倫理学Ⅰ◎	2		
2年次					東洋史学論◎	2	東洋史学方法論◎	2
					西洋史学論◎	2	西洋史学方法論◎	2
2年次					地理学の方法◎	2	人文地理学◎	2
					地誌学Ⅰ◎	2	地誌学Ⅱ◎	2
2年次					哲学概説Ⅰ◎	2	哲学概説Ⅱ◎	2
					福祉国家論(社会保障史)	2	司法福祉制度論	2
2年次～					財政学	2	社会保障論	2
					社会福祉法制	2	医療法制	2
2年次～					社会福祉援助技術論Ⅰ	2	社会政策	2
					社会福祉調査	2	社会福祉援助技術論Ⅱ	2
2年次～					社会福祉援助技術演習Ⅰ	2	社会福祉援助技術演習Ⅱ	2
					精神保健福祉相談援助の基盤(専門)	2	精神保健福祉に関する制度とサービス	2
2年次～					ライフストーリー/ライフヒストリー (質的調査Ⅰ)	2	精神障害者の生活支援システム	2
					児童福祉実践論	2	介護概論	2
2年次～					福祉サービスの組織と経営	2	介護技術	2
					女性福祉論	2	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ◆	2
2年次～					医療福祉論	2	社会調査実習	2
					労働者福祉と就労支援	2	テキストを「調査」する(質的調査Ⅱ)	2
2年次～					国際社会福祉論Ⅰ	2	精神医学	2
					精神保健福祉の理論と相談援助の展開	2	地方自治論	2
2年次～					医療ソーシャルワーク論	2	地域組織論	2
					加齢と障がい理解	2	公的扶助論	2
2年次～					社会学原論Ⅰ	2	家族福祉政策論	2
					政治学概論Ⅰ	2	リハビリテーション論	2
2年次～					日本史学論◎	2	老年社会学	2
							国際社会福祉論Ⅱ	2
2年次～							介護福祉論(こころからのしみ)	2
							社会学原論Ⅱ	2
2年次～							日本史学方法論◎	2
							フィールドスタディ	1
3年次	社会福祉演習Ⅰ			4	社会福祉援助技術現場実習Ⅰ◆ 社会福祉援助技術現場実習Ⅱ◆			2
	社会福祉原理論Ⅰ	2	社会福祉原理論Ⅱ	2	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ◆	2	社会福祉援助技術演習Ⅳ	2
3年次～							精神保健福祉援助演習Ⅰ	2
							社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ◆	2
3年次～							精神保健福祉援助実習指導Ⅰ◆	2
							社会福祉援助技術演習Ⅲ	2
4年次	社会福祉演習Ⅱ 卒業研究			4 6	精神保健福祉援助実習Ⅰ◆ 精神保健福祉援助実習Ⅱ◆			2
					社会福祉援助技術演習Ⅴ	2	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ◆	2
4年次					精神保健福祉援助演習Ⅱ	2		
					精神保健福祉援助実習指導Ⅱ◆	2		

赤字は必修 ◆……卒業するために必要な単位に含めない授業科目 ◎……学科専門科目の単位数に含めない授業科目

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

年次欄は、授業科目を何年次から履修できるかを示します。(詳細は P.29 を参照)

2019年度 教育学科 開講授業科目一覧(2019年度入学者より適用)

基本科目 (外国語科目についてはP. 35を参照) 赤字は必修科目 ※は選択必修科目

必修科目		選択必修科目	
年次	前期	単位	後期
1年次	教育学基礎演習	2	文献研究基礎演習
	学校インターンシップ I		※1
1年次～			プロジェクト実践演習 I
2年次	量的研究基礎演習	2	質的研究基礎演習
	学校インターンシップ II		※1
2年次～	プロジェクト実践演習IV	※2	プロジェクト実践演習III
	教育フィールドワーク実践演習III	※2	教育フィールドワーク実践演習 I
	プロジェクト実践演習II		※2
3年次～	社会教育インターンシップ		※4
			教育フィールドワーク実践演習 II
	学校インターンシップ		※2

学科専門科目

必修科目		選択必修科目		選択科目		
年次	前期	単位	後期	単位	後期	
1年次					教職基礎論(小)	
					カリキュラム論(小) 特別活動・総合的な学習の時間の指導法(小)	
1年次～	教育学概論 I(小)	※2	教育学概論 I(小)	(※2)	国際教育学 I	
	教育思想史 I	※2	教育哲学 II	※2	教育方法学	
	日本教育史 I	※2	日本教育史 II	※2	地理教育・観光教育学	
	教育社会学 I(小)	※2	教育社会学 I(小)	(※2)	教育学外書講読	
	教育社会学方法論	※2	教育心理学 I(小)	(※2)	法学概論	
	教育心理学 I(小)	※2	学習支援の心理学	※2	倫理学 I	
	教育方法・技術(小)	※2	生涯発達と臨床心理学	※2		
	教育制度論	※2				
	生徒指導・進路指導(小)	※2				
	生涯学習概論 I	※2				
						国際教育学 II
						教育行政学
						教育経済学
					教育法規	
					人間形成の社会学	
					家庭教育論	
					生涯学習概論 II	
					特別支援教育(小)	
					学級経営論	
					女性教育史論	
					現代女性教育論	
					教育の諸問題	
					異文化相互理解実地研究	
					倫理学 II	
2年次	国語科概論(書写を含む。)	※2	音楽科概論	※2	生活科概論	
	算数科概論	※2			理科概論	
	社会科概論	※2			日本史学論	
					東洋史学論	
					西洋史学論	
					地理学の方法	
					地誌学 I	
					哲学概説 I	
					道徳教育の指導法(小)	
					学校カウンセリング基礎論(小)	
					家庭科概論	
				児童造形		
				児童体育		
				日本史学方法論		
				東洋史学方法論		
				西洋史学方法論		
				地誌学 II		
				哲学概説 II		
				初等国語科教育法		
				初等社会科教育法		
				初等算数科教育法		
				初等理科教育法		
				初等生活科教育法		
				初等外国語科教育法		
2年次～	外国教育史 I	※2	量的データ分析法	※2	音楽実技	
			外国教育史 II	※2	海外教育研究	
					生涯教育計画 I	
					外国語科概論	
					社会学原論 I	
					政治学概論 I	
					現代経済論 I	
				自己実現の心理学		
				教育心理学研究法		
				教育学演習		
				生涯教育計画 II		
				社会教育課題研究		
				社会学原論 II		
				現代経済論 II		
				人文地理学		
3年次	教育学演習 I		4		初等音楽科教育法	
					初等図工科教育法	
					初等家庭科教育法	
					初等体育科教育法	
3年次～	量的調査研究法	※2			体育実技 I	
					授業研究	
					体育実技 II	
4年次	教育学演習 II		4			
	卒業論文		6			

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。
年次欄は、授業科目を何年次から履修できるかを示します。(詳細はP.29を参照)

2019年度 心理学科 開講授業科目一覧(2018年度入学者より適用)

基本科目 (外国語科目についてはP. 35 を参照)

必修科目				
年次	前 期	単 位	後 期	単 位
1年次			心理学研究法 心理学実験 I	4 4
2年次	心理学実験 II	2		

学科専門科目

必修科目・選択必修科目					選 択 科 目			
年次	前 期	単 位	後 期	単 位	前 期	単 位	後 期	単 位
1年次～			心理学統計法 I 心理学統計法 II 臨床心理学概論	※2 ※2 ※2	健康・医療心理学	2	人間関係心理学 心理学概論 I	2 2
2年次～	知覚・認知心理学 I	※2	知覚・認知心理学 II	※2	社会・集団・家族心理学 I	2	公認心理師の職責	2
	学習・言語心理学 I	※2	学習・言語心理学 II	※2	障害者・障害児心理学 I	2	基礎心理学特講・3	2
	神経・生理心理学 I	※2	神経・生理心理学 II	※2	障害者・障害児心理学 II	2	社会・集団・家族心理学 II	2
	発達心理学 I	※2	視覚心理学	※2	精神疾患とその治療	2	多変量解析 I	2
	発達心理学 II	※2	進化心理学	※2	心理的アセスメント	2	産業・組織心理学	2
	プロジェクト・問題解決の心理学 I	※2	プロジェクト・問題解決の心理学 II	※2			人間工学	2
	行動分析学	※2	比較発達心理学	※2	外国大学心理学関連科目			
	多感覚心理学	※2	生涯発達心理学	※2				
	関係行政論	※2	社会心理学	※2				
	感情・人格心理学 II	※2	心理学的支援法 I 心理学的支援法 II	※2 ※2				
3年次	心理学中級演習・1～11			※4				
3年次～	感情・人格心理学 I	※2	応用心理学	※2	質問紙調査実習 I	2	質問紙調査実習 II	2
	教育・学校心理学	※2	カウンセリング技法	※2	基礎心理学特講・4	2	多変量解析 II	2
					司法・犯罪心理学	2	福祉心理学 青年期臨床心理学	2 2
4年次	特別演習・1～11 卒業論文			※4 6	心理演習	2	心理実習	2

赤字は必修 ※は選択必修

「心理学統計法 I」もしくは「心理学統計法 II」のいずれか選択必修

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。

年次欄は、授業科目を何年次から履修できるかを示します。(詳細は P. 29 を参照)

2019年度 文化学科 開講授業科目一覧

基本科目 (外国語科目については 2016 年度入学者よりは P. 35、2015 年度入学者までは P. 41 を参照)

必修科目・選択必修科目				
年次	前 期		後 期	
	単 位	単 位	単 位	単 位
1 年次	基礎演習 文化論	※2 ※2	基礎演習 文化論	※2 ※2
2 年次	文化学演習 I	※2	文化学演習 I	※2

学科専門科目

年次	必修科目				選 択 科 目				
	前 期	単 位	後 期	単 位	前 期	単 位	後 期	単 位	
1 年次～					倫理学 I	2	倫理学 II	2	
					情報と文化演習 I	2	情報と文化演習 II	2	
					情報グラフィック論 I	2			
					イタリア芸術文化史	2			
					文化人類学 I	2			
					法学概論 ◎	2			
2 年次					東洋史学論	2	東洋史学方法論	2	
					西洋史学論	2	西洋史学方法論	2	
					地誌学 I	2	地誌学 II	2	
					哲学概説 I	2	哲学概説 II	2	
					地理学の方法 ◎	2	人文地理学 ◎	2	
2 年次～					古典ギリシア語				4
					地域文化論:アメリカ	2	地域文化論:イギリス	2	
					地域文化論:フランス	2	地域文化論:ドイツ	2	
					地域文化論:中国	2	地域文化論:イタリア	2	
					地域文化史 I	2	地域文化論:韓国	2	
					地域文化史 III	2	地域文化論:東南アジア	2	
					地域文化研究 I	2	地域文化史 II	2	
					芸術思想史 II: 西洋	2	地域文化史 IV	2	
					芸術文化史 II: 日本	2	地域文化史 V	2	
					現代芸術論 I	2	地域文化研究 II	2	
					視覚芸術論 I	2	芸術文化史 I: 西洋	2	
					視覚芸術論 II	2	情報グラフィック論 II	2	
					視覚芸術論 III	2	現代芸術論 II	2	
					視覚文化史 I	2	視覚文化史 II	2	
					音楽文化史 I	2	音楽文化史 II	2	
					映像文化論 I	2	表象文化論 a	2	
					比較文化論 I	2	表象文化論 b	2	
					比較演劇 I	2	表象文化論 c	2	
					日本学 I	2	映像文化論 II	2	
					観光と文化 I	2	映像文化史	2	
					言葉と文化: イギリス	2	比較文化論 II	2	
					言葉と文化: フランス	2	比較演劇 II	2	
					社会と文化: イギリス	2	文化交流史 I	2	
					社会と文化: アメリカ	2	文化交流史 II	2	
					社会と文化: ドイツ	2	文化交流史 III	2	
					社会と文化: イスラム	2	日本学 II	2	
					社会と文化: 韓国	2	観光と文化 II	2	
					現代アジア文化論	2	文化思想史 II: 日本	2	
					比較文化史 I	2	言葉と文化: アメリカ	2	
					日本文学 I	2	言葉と文化: ドイツ	2	
					日本思想史	2	言葉と文化: 日本	2	
					情報と文化 I	2	言葉と文化: イスラム	2	
					情報と文化演習 IV	2	社会と文化: フランス	2	
					民俗学 I	2	社会と文化: 中国	2	
					音楽論 I	2	社会と文化: イタリア	2	
					日本社会史 I	2	比較文化史 II	2	
					メディア論	2	日本文学 II	2	
					日本史学論 □	2	情報と文化 II	2	
					社会学原論 I ◎	2	情報と文化演習 III	2	
					政治学概論 I ◎	2	民俗学 II	2	
					現代経済論 I ◎	2	音楽論 II	2	
							文化人類学 II	2	
						日本社会史 II	2		
						日本史学方法論 □	2		
						社会学原論 II ◎	2		
						現代経済論 II ◎	2		
						芸術資料フィールドワーク a, c～e	2		
						外国大学文化学演習	1		
3 年次	文化学演習 II			※4					
3 年次～							比較芸術	2	
4 年次	文化学演習 II 卒業研究			※4 6					

赤字は必修 ※は選択必修 ◎は学科専門科目に含めない科目 □は 2018 年度入学者までは学科専門科目に含めない授業科目

各開講科目の履修要件等については、授業科目表とその履修方法を確認してください。年次欄は、授業科目を何年次から履修できるかを示します。(詳細は P. 29 を参照)

2019年度各学科専門科目開講授業一覧(「履修の手引き」より)

MEJIRO CAMPUS GUIDE



M 成瀬記念講堂

1906(明治39)年に建設された成瀬記念講堂は、明治期の学校建築の貴重な遺産としての評価も高く、1974(昭和49)年に文京区指定有形文化財となりました。



M 成瀬記念館

創立者・成瀬仁蔵の建学の精神と教育理念、学園の歴史を紹介する常設展示のほか、毎年数回のテーマ展示が行われ、本学の博物館・文書館としての役割を担っています。



M 七十年館

学生食堂やクラブスペース、実習室・研究室を完備。七十年館前のベンチは、友人とおしゃべりスポットです。



M 八十年館

主に家政学部・理学部が使用する実験室・研究室があります。2階にある学生サロンは、自習や読書に最適な空間です。



M 実験・実習室

八十年館にある実験室の様子です。家政学部・理学部の学生は、ここでさまざまな実験を行います。



M 百年館

地上12階建ての高層棟は、各種研究部門や生涯学習センターなどが入る最先端の教育施設です。低層棟には、教室やメディアセンター、保健管理センターなどの施設があります。屋上庭園「泉フロントガーデン」からは、都内が一望できます。



M 香雪館

いろいろな広さの教室があり、公認サークルの課外活動でも使用しています。



M 演習室

主に、演習の授業やゼミで使用されます。先生や友人と距離が近い、学生から人気の教室です。



M メディアセンター (目白キャンパス)

約200台のパソコンが設置され、授業のほか、レポート作成や就職活動など、目的に合わせて利用できます。

図書館と体育館が新しくなりました!



M ラーニング・コモンス (目白キャンパス)

図書館2階にある学修スペースで、可動式の机と椅子、電子黒板などが完備されています。学部生、大学院生のラーニング・サポーターに、レポートの書き方などの相談もできます。



M 図書館(目白キャンパス)

2019年4月に新図書館が開館。蔵書(図書)数は約65万冊。授業の準備や空き時間にも有効に使えます。



M 体育館

体育の授業や本学公認サークルの課外活動で使用しています。第一体育館には、ボルダリングやトレーニングマシンが併設されています。



p.11, 13「CAMPUS LIFE BOOK 2020」
『日本女子大学 大学案内』より

NISHIIKUTA CAMPUS GUIDE



N 西生田成瀬講堂

キャンパスの中央に位置する西生田成瀬講堂。入学式や卒業式などの会場としても利用されます。



N 成瀬記念館 西生田記念室

創立者・成瀬仁蔵の生涯や建学の理念を紹介する常設展示室と、年4回ほどの展示替えを行う企画展示室があります。



N 10番教室

西生田キャンパスで最大の教室です。展開科目の授業の多くは、この教室で行われます。



N 九十年館

大小の30教室のほか、LL教室や大学生協、食堂などがあります。1階にある水田記念学生ホールは、学生たちの憩いの場になっています。



N 生涯学習センター

語学講座やキャリア支援講座などの公開講座を行っています。誰でも自由に参加することができます。



N メディアセンター (西生田キャンパス)

設置されているパソコンは約110台。授業や課題、就職活動などで使えるほか、パソコンに関する相談窓口もあります。



N 泉ラーニング・スペース (西生田キャンパス)

図書館2階に開設された学修スペースです。ノートパソコンなどの機器類を自由に借りてグループ学修ができるほか、学部生や大学院生のラーニング・サポーターにレポートの書き方などの相談もできます。

N L.L. 自習室 (西生田キャンパス)

外国語教材やDVD資料がびっしり。個人用のAV機器+PCを備えた机があります。隣の準備室で使用手続を。まずは準備室をのぞいてみましょう。持ち込み教材で勉強するのも自由です。



N 泉多目的スペース (西生田キャンパス)

学生の要望から生まれた活動スペースです。グループワークや模擬授業などの学習だけでなく、サークル活動やミーティングにも利用できます。



N 図書館 (西生田キャンパス)

蔵書(図書)数は約24万冊。個人で利用できるAVコーナーや、少人数での話し合いに適したグループ研究室などもあります。

p.11, 13「CAMPUS LIFE BOOK 2020」
『日本女子大学 大学案内』より

学 長	教務部長	学生支援部長	学 部 長	学科主任	教務主任	教務部次長	教務課長	教務係長	教 務 係

【記入見本】

年 月 日 受付

日本女子大学交流学生派遣願

出願受付期間内の日付で

2019年 10月 **日

同志社女子大学長 殿

現在の年次で

生活科 学部 人間生活 学科 専攻 2年次
コース

学籍番号 3118**** はなこ
氏 名 同女 花子



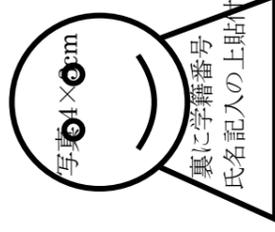
下記により日本女子大学への交流学生としての派遣を希望しますので、ご許可下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 期間 2020年度 1年間
2. 日本女子大学での所属希望学部学科
家政 学部 住居 学科 居住環境デザイン 専攻・コース

上記の出願に同意してきます。

保証人 氏 名 同女 太郎



※保証人（親権者）の印と本人の印は同一にしないでください。

※所属希望学部は、履修希望科目が最も多く置かれている学部を記入してください。

大学のメールアドレスを記入してください。

志望理由

（日本女子大学への派遣を志望する理由、履修を希望する科目の希望理由、日本女子大学で学んだことを将来どのように活かしていきたいと考えているか等を含め、できるだけ具体的に詳しく書いてください。）

できるだけ具体的に詳しく記入してください。
また丁寧に記入してください。

希望滞在形態

希望する滞在方法に○をつけてください。

学寮 ○ 下宿 ・ その他

いずれかに○をしてください。

本人連絡先

現住所 〒602 - 0893

京都市上京区今出川通寺町西入

電話番号 075-251-**** 携帯電話番号 090-1234-****

E-mail abc*** @ dwc.doshisha.ac.jp

abchanako @ docomo.ne.jp

必ず連絡のつく番号を記入してください。

普段よく確認するアドレスを記入してください。

免許・資格取得希望の有無

本学において、取得を希望する免許・資格に○をつけてください。何も希望しない場合は希望しないに○をつけてください。(注)希望しないに○をつけた場合、免許・資格取得のための単位認定を行いません。

- ・希望しない
- ・教職 (中一種免 高一種免 小一種免 幼一種免 栄養教諭一種免)
- * 社会科が主学科生で、高一種免の取得を希望する場合 希望教科を○で囲む (地理歴史 ・ 公民)
- ・博物館学芸員
- ・保育士資格
- ・食品衛生管理者および食品衛生監視員
- ・フードスペシャリスト
- ・その他 ()
- ・図書館司書
- ・学校図書館司書教諭
- ・日本語教員
- ・上級情報処理士

いずれかの免許・資格の取得を希望される方は、出願の前に国内留学をした場合の今後の履修のことについて、必ず免許・資格課で指導を受けてください。

日本女子大学での履修希望科目

科目名	記入不要
前	
位居構造	
空間デザイン基礎	
位居環境	
位環境計画	
コンピュータデザインI	
消費生活論I	
位と健康	
NPOとNGO	
後	
科目名	記入不要
西洋位居史	
位居計画	
位居管理	
バリアフリーデザイン論	
舞台芸術の歴史II西洋	
身体運動IIc	
仕事・結婚・わたし	
生活文化論	
期	

※履修希望科目を各学期毎に書いてください。希望者には教務課にて履修要項を貸出をしています。また、日本女子大学のホームページからもシラバス検索が可能です。(但し、履修希望科目の履修がすべて認められるとは限りません。2020年度に開講されない場合があります。)

※正しい科目名を書いてください。(アルファベットや数字もれなく記入してください。)

1. 各学期平均して7～8科目程度記入してください。
2. 申込時点での履修希望科目を記入してください。派遣決定後、変更することは可能です。
3. 履修希望科目の履修がすべて認められるとは限りません。